

視察報告書

発行No. S-210722
作成日 2021.7.14
作成者 佐原充恭

視察地	刈谷市役所⇄茨城県つくば市(リモート)	日時	2021.7.12(月) 10:00～11:00
視察テーマ	つくばイノベーションスイッチ		
視察目的	民間事業者のICTノウハウを市の業務効率化に活かす先進的取り組みを学ぶ。		
視察メンバー (敬称略)	会派「市民クラブ」メンバー(伊藤幸弘、黒川智明、中嶋祥元、鈴木浩二、佐原充恭、深谷英貴)		

出典: 当日頂いた資料及びつくば市HP

1. 「つくばイノベーションスイッチ」の概要

・**取り組み内容**: 民間では既に導入が進んでいるが、**公共サービスではまだ未導入のICT技術を民間事業者と共同研究し、市の業務効率化等に資する製品又はサービスの創出を目指す。**

・**特徴**: 市は民間事業者に**行政での実証実験の場を提供し、民間事業者は自社のノウハウを提供する事により、互いに受益者となる。**

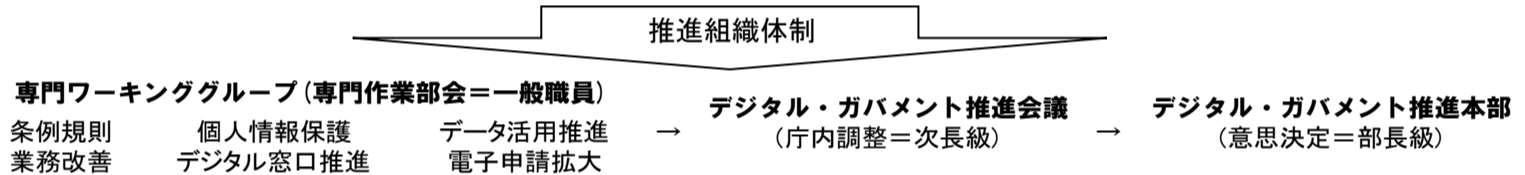


2. 応募方法

・**課題設定型**(つくば市が課題を提示し、解決策を公募)及び、**提案型**(事業者が研究課題とその解決策を提示)の2種。

3. 事業開始の経緯と推進組織体制

'16年 官民データ活用推進基本法施行(市町村官民データ活用推進計画の策定が努力義務化)→'18年 つくば市情報化推進計画策定→'19年 つくば市デジタル・ガバメント推進本部設置

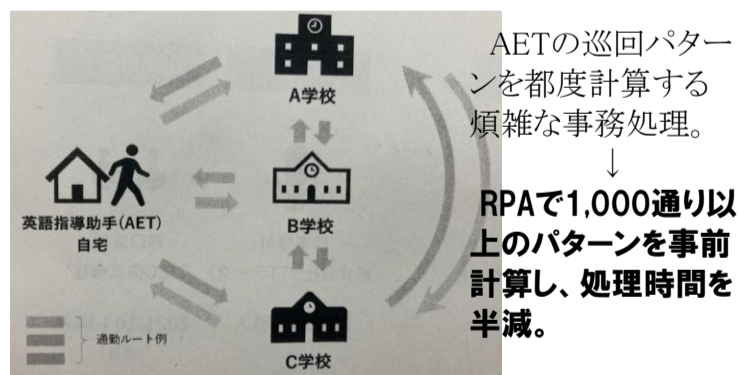


4. これまでの共同研究事例

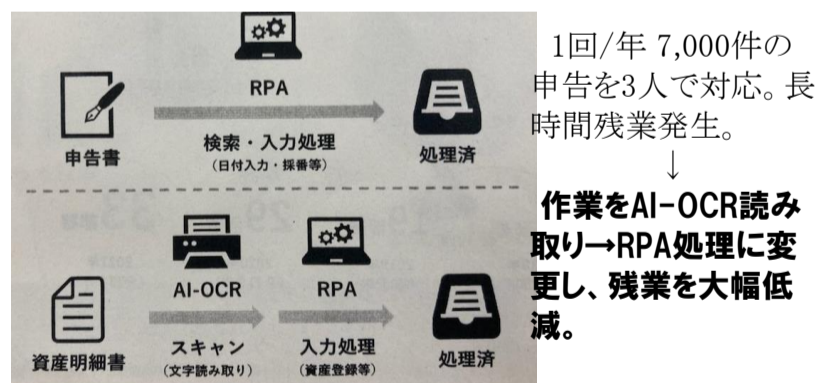
応募方法	事業者名	研究テーマ	研究結果
課題設定型	(株)NTTデータ他	RPA	2018.10導入
提案型	(株)NTTデータ	議事録AI	2021.4導入
提案型	NEC(株)	窓口支援	2021.10導入予定
提案型	(株)リージョット	業務の見える化	導入に至らず

★RPA(業界シェアNo.1 Winactor) 利活用='18年度6部署→'21年度33部署。創意工夫次第で更に拡大。

★事例①旅行命令表のシステム化



★事例②償却資産税(固定資産税)申告処理の効率化



5. その他

共同研究は導入を前提とせず、不採用時も事業者の発生費用等は補償しない。本格導入時も通常入札を行う為、共同研究した事業者が選ばれるとは限らない。コロナ禍により行政手続きの電子化など、非対面・日接触型の提案が増加。

所感: 研究学園都市らしい先進的な取り組みは参考になった。RPA活用はアイデア次第であり、無限の可能性を感じる。庁内の業務負荷低減だけでなく、行政手続きの簡素化等に活用し、市民も受益者となるよう取り組む必要がある。刈谷市も民間事業者との取り組み(例: yuriCargo)を更に進めるべき。刈谷市議会初のリモート視察は滞りなく終了したが、時間配分や初見かつ非対面による意思疎通の難しさも感じた。これらの課題を精査しながら、今後も適宜実施していきたい。